

公表

第58回 技能五輪全国大会 課題1 展開図

シチズン

技術解説書

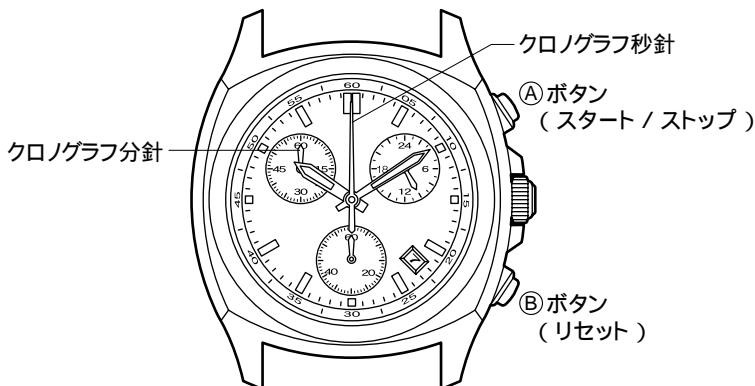
機種番号

H50

シチズン時計株式会社

4. クロノグラフの使い方

クロノグラフは、1秒単位の計測で、最大59分59秒まで計測表示します。60分経過するとクロノグラフ各針は、自動的に12時位置に停止します。



注意

- クロノグラフ計測中は、時計に強い衝撃を加えないでください。クロノグラフ計測中や、60分経過後自動的に停止した場合に、強い衝撃等が加わると、クロノグラフ分針がズレることがあります。その際は②ボタンを押し、12時位置にリセットしてからご使用ください。

【クロノグラフ計測】

- ①ボタンを押すと、計測がスタートします。
 - ①ボタンを押すごとにスタート、ストップを繰り返します。
- ②ボタンを押すと0秒にリセットされます。



5. クロノグラフ秒針の0位置合わせ（電池交換をした後は）

電池交換後、クロノグラフをリセットした時に、クロノグラフ秒針が0秒位置に戻らない場合や、強い衝撃などでクロノグラフ秒針の位置がずれた場合は、次の手順でクロノグラフ秒針の0位置合わせを行ってください。リューズがねじロック式の場合は、ねじをゆるめてから操作を行ってください。充電警告機能作動中（充電不足で秒針が2秒運針をする）は、0位置合わせはできません。十分充電し1秒運針をしていることを確認してから行ってください。



【クロノグラフ秒針0位置合わせ】

- リューズを時刻修正位置にします。
- ①ボタンを3秒以上押して離すと、クロノグラフ秒針の0位置修正状態になります。
 - ①ボタンを押して、クロノグラフ秒針の0位置を合わせてください。
 - ①ボタンを押すと、押す毎にクロノグラフ秒針が1秒ずつ正転（時計回り）します。
 - ①ボタンは、押し続けると、クロノグラフ秒針の早送りができます。

- 0位置合わせができたら時刻を合わせ直し、リューズを通常位置に戻してください。
- ②ボタンを押して、クロノグラフ分針が0位置にリセットされることを確認してください。

§9. ムーブメントの分解・組立

